

# 伊万里市のこの1年

令和4年（2022年）もあとわずかです。あなたにとって、この1年はどのような年でしたか。私たちが住む伊万里市でも、たくさんの出来事や話題がありました。ここでは、『広報伊万里』をもとに、市の1年を振り返ってみます。



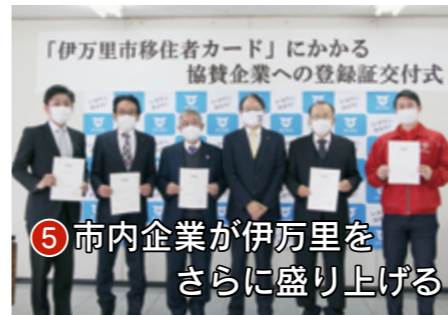
① 地域の発展と未来を担う子どもたちの成長を願って



③ 光の列車で出かけよう！



② 県外の大学生が伊万里を盛り上げる



⑤ 市内企業が伊万里をさらに盛り上げる



④ 発展に向かう絶好のチャンス



⑦ 駅から奏でる音色



⑧ 歩みを止めることなく2期目スタート



⑥ SAGA 2024 国スポに向けて整備した国見台球技場



⑪ 伊万里の発展のためアドバイザー結集



⑩ 高校球児からもらった勇気



⑨ 未来を託す子育てを応援します



⑭ ボルダリングで世界の頂点に



⑬ 伊万里の魅力を発信



⑫ 伊万里港の機能強化を目指して

## 広報伊万里令和4年1月号

### 12月号に掲載した主な出来事

令和3年

【11月】西九州大学を運営する学校法人永原学園と市が、子育てや教育、社会福祉などの分野で連携する包括的地域連携に関する協定を締結《22日》

● 県内初の複合施設、大坪コミュニティセンター・大坪保育園複合施設落成式《23日》  
● 長崎県立大学生が、伊万里実業高校フードビジネス科とコラボして作った新商品のクッキーを駅前公園で販売《27日》  
【写真①】  
【写真②】

【12月】鉄道沿線のにぎわいや公共交通の利用促進のため、昨年引き続き、JR筑肥線でイルミネーション列車が運行《17・18日》  
【写真③】

令和4年  
【1月】株式会社SUMCO（東京都）と佐賀県、伊万里市の3者で、半導体関連の工場増設に関する立地協定を締結《17日》  
【写真④】

● 伊万里港臨港道路七ツ島線橋りょう名が、「七ツ島大橋」に決定《10日》  
● 『伊万里市移住者カード』制度に協賛する企業への登録証交付式《7日》  
【写真⑤】  
【写真⑥】

【2月】伊万里実業高校商業キャンパスに、ホッケー競技の育成強化の拠点となる『伊万里ホッケーフィールド』が開所《6日》  
● 東山代小学校・国見中学校とそれぞれ統合する滝野小学校・滝野中学校の閉校式。149年の歴史に幕を下ろす《26日》  
● 人工芝に張り替えた国見台球技場のオープニングイベントとして『伊万里ホッケーフェス2022』開催《27日》  
【写真⑦】  
【写真⑧】

【3月】伊万里松浦球技場と伊万里松浦グラウンド・ゴルフ場が供用開始《1日》  
● 公立保育園を民営化して、公私連携型保育所（私立保育園）として運営するいまり保育園・牧島保育園・南波多保育園の開園式《2・9日》  
【写真⑨】  
【写真⑩】

【4月】市内で初めて、高齢者を対象とする地域支え合い移動型サービスが、山代町でスタート《27日》  
● テラサキ伊万里株式会社（山代町）が、敷地内に工場を増設するため、市と立地協定を締結《17日》  
● 市小中学校連合PTAと市教育委員会が、小中学生の健全育成や教育の充実・発展のための連携と協力に関する協定を締結《29日》  
【写真⑪】  
【写真⑫】

【5月】伊万里港国際コンテナターミナルのガントリークレーン2号機設置式《17日》  
● 西九州木材事業協同組合（山代町）が、敷地内に工場を増設するため、市と立地協定を締結《2日》  
● 子どもたちが暑さを気にすることなく、快適に遊べる場所『いまりキッズルームのんびり』を市民センター内に、期間限定で開設《8日》  
● 第104回全国高等学校野球選手権大会佐賀県予選を勝ち抜いた有田工業高校が、春夏連続で甲子園に出場《13日》  
【写真⑬】  
【写真⑭】

● 市政策アドバイザー7人で結成する『伊万里がんばろう応援団』の初会合を開催《19日》  
● サガン鳥栖を運営する株式会社サガン・ドリームス（鳥栖市）と市が、スポーツ交流連携協定を締結《26日》  
● 七ツ島工業団地と国道204号を結ぶ伊万里港臨港道路七ツ島線が供用開始《28日》  
【写真⑮】  
【写真⑯】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】

● 市内在住のタレント石本愛さんに、初となるシティプロモーション公認サポーターを委嘱《7日》  
● 通谷律さん（つつけけ丘）が、スポーツクライミング世界ユース選手権2022のボルダリング競技で優勝し、深浦市長に世界一を報告《15日》  
● 精松裕さん（二里小6年）が、全日本小学生女子相撲大会6年生の部で優勝し、深浦市長に日本一を報告《14日》  
【写真⑰】  
【写真⑱】